

## ＜記入例＞

(様式 3)

### 事 業 計 画 書

#### 1. 事業に要する経費

総事業費	総事業費計	
	助成対象経費	
	助成金額	
	自己負担額	
国等以外からの補助の有無	補助の有無 : 有 · 無 (該当する方) 支援施策名 : 支援団体(地方自治体)名 : 補助金額 : 円	

事業が複数ある場合、全事業を含めた予定期間を記載してください。

(イベント等の開催日時だけではなく、イベントの効果を最大化し、持続するための、商店街の体质強化に資するような事業を実施する期間も含めた予定期間です。)

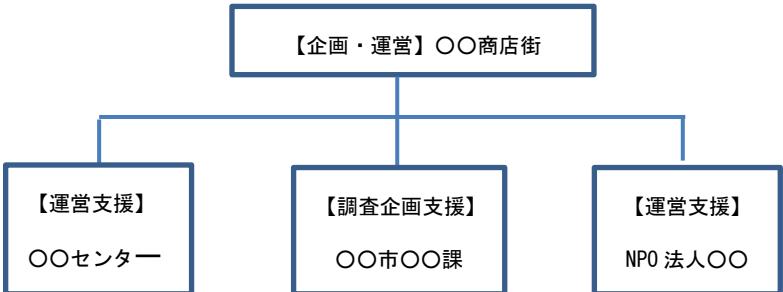
#### 2. 実施予定期間

事業実施予定期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
----------	---------------------

#### 3. 事業内容

事業名	○○商店街○○○○事業
事業の概要  ※様式2の2. ⑧に記載した「商店街が抱える課題や問題」と対応した事業であること。  ※事業が複数ある場合(商店街の恒常的な集客力向上や販売力向上が見込まれるイベント等と商店街の体质強化に資する事業等)、各事業の具体的な内容をそれぞれ記載してください。	<p>本商店街は、これまで○○○、○○○といった事業に取り組んできたが○○○や○○○というような状況が続き、○○○が大きな課題となっている。そこで、○○○のための○○○を開催し、○○事業を実施する。さらに、○○○の○○○調査を行うことで、○○○開催や○○事業がより○○○になるよう、また○○○な○○○や○○○向上につなげる。</p> <p>①○○○開催(○○年○○月○○日予定) 青年部が中心となり○○○を○○○するための○○○を開催する。これまで本商店街では、○○等の○○○○を実施してきたが、年々参加者数も減少傾向にあり、活気も失われつつある。 そこで、本事業においては、新たな事業として○○○商店街の○○場所にて、地元○○による○○等を開催する。○○と協働して○○を行うことで、本事業の○○を向上させる。</p> <p>②○○事業(○月上旬～○月○旬、以降○回／週開催予定) 次世代を担う○○の経営者や商店街の○○○○育成を目的に、○○○商店街の○○や○○にて○○実践セミナー、○○○商店街の○○と○○事業等を実施する。 上記事業を実施することで、商店街の○○性を高め、○○○で○○力のある商店街の体质を強化することができる。</p> <p>③○○調査(○○○開催にあわせて○○を実施し、○月下旬まで分析を行う。) 上記①の○○○にあわせて、○○○の○○調査を実施する。 上記①の地域住民を含めた来場者に○○○を実施し、○○が求める○○○や商店街に求められている○○○、また上記②の○○事業にどのような○○が必要か等を調査し、今後の継続的な顧客の○○や○○○事業の実施における○○性や○○性を検討を行う。</p>

- ・事業全体の概要
- ・各事業の詳細を実施場所や他事業との関連性も含めて、具体的に記載してください。
- ・事業が複数ある場合は、①、②、③・・・と番号をつけた上で記載してください。
- ※これはあくまでも例示です。

	<p>④〇〇〇〇〇</p> <p>⋮</p> <p>⋮</p> <p>以上の事業を行うことで、〇〇〇な事業効果が見込まれ、商店街の〇〇〇を図ることで、継続的な顧客の〇〇〇や他の〇〇〇事業との連携などを通じ、商店街の活性化につなげる。</p>
イベント事業等  ※イベント事業等を実施する場合には、上記「事業の概要」に記載した内容のうち、事業名及び開催予定日を明記してください。	<p>(事業名) ①〇〇〇開催</p> <p>(開催予定日) 〇〇年〇〇月〇〇日予定</p> <p>事業の概要に記載している内容を再掲してください。 イベント事業を複数実施する場合は、それぞれの開催予定日を記載してください。</p>
本事業の実施体制及び他機関との連携体制	<p><b>【実施体制】</b> 〇〇商店街においては、理事長が全体を統括し、担当Aが〇〇〇、担当B（青年部）が〇〇〇、担当Cが〇〇〇を担う。</p> <p><b>【他機関との連携】</b> ①〇〇〇開催においては、地元の〇〇センターと協働して〇〇を実施する。 ②〇〇〇調査においては、〇〇市〇〇課と連携して〇〇〇に取り組む。 ③〇〇〇事業においては、NPO法人〇〇の協力のもと〇〇〇を実施する。</p>  <pre> graph TD     A["【企画・運営】〇〇商店街"] --&gt; B["【運営支援】〇〇センター"]     A --&gt; C["【調査企画支援】〇〇市〇〇課"]     A --&gt; D["【運営支援】NPO法人〇〇"]   </pre>
若手・女性の参画の有無	<p>1. <input checked="" type="radio"/> 有 2. 無 (具体的に) 青年部はこれまで〇〇〇や〇〇〇などの活動をしており、独自で〇〇〇を開催するなど商店街活動への積極的な参画がある。今回の〇〇〇も青年部が中心となって開催することで、〇〇〇の効果があると考える。</p>
継続している事業の場合は、これまでとの違い（新規の要素）を記載	<p>(これまでの取り組み) 従前までは、〇〇〇開催は〇〇〇や〇〇〇や〇〇〇を実施してきたが、商店街全体への波及効果は低い状態となっていた。</p> <p>(新規性) 本事業においては、新たに〇〇〇及び〇〇〇を実施し、〇〇〇と連携することにより、さらなる〇〇〇につなげることができる。</p>

#### 4. 事業の効果・数値目標

<p>事業の効果・数値目標</p> <p>※事業の効果を測定する指標として、「歩行者通行量（イベント実施時などの通行量ではなく、平常時の通行量を用いること）」の増減及び「売上高」の増減（又は「空き店舗数」の増減）の指標を定めること</p>	<p>(歩行者通行量) 現状（事業実施前）は〇〇人/日であるところ、事業実施後は〇〇人/日を目標とする。〇〇事業を実施することで商店街に日常的に足を運んでもらう仕組みを作り、通行量の増加につなげる。当商店街にて毎年実施している通行量調査では、直近〇年で平均〇%減少していることから、本事業を行うことによる目標値は〇〇人/日増加とした。</p>
---	---

歩行者通行量、売上高（又は空き店舗数）等の事業効果について、具体的に記載してください。事業実施後の目標を設定した根拠もできる限り詳細に記載してください。

<p>※その他、事業の効果を測定するための独自の指標を追加して構わない</p>	<p>(売上高) 現在（事業実施前）は〇〇万円/年（組合員〇〇店舗の売上データを集計したもの）であるところ、事業実施後の売上高は〇〇万円/年を目標とする。 〇〇を開催することで商店街を日常的にも利用してもらえるよう促し、歩行者通行量は〇〇人/日の増加を目標としていることから、そのうち〇〇が〇〇するとして、〇〇%の増加を目標とした。</p>
---	--

「事業実施前」は、直近における実測値もしくは推計値（〇〇万円）を記載してください。

<p>取組が単発で終わらず効果を維持するための工夫、資金の手当</p>	<p>〇〇〇開催時に〇〇〇調査を実施し、〇〇に応じた〇〇〇を開催していくことで〇〇〇な商店街づくりを目指す。〇〇〇と連携して〇〇〇の取組みも行うことで、事業効果の継続性が保たれる。また、〇〇と協働して〇〇運営を行っていくことで来年以降も〇〇〇事業を実施し、また、事業継続のための資金の手当も〇〇や〇〇から〇〇することによって〇〇していく。</p>
-------------------------------------	---

本事業のみならず、助成金の対象となっていないが、自主的な取組などの事業が、事業効果の継続性に寄与する場合、それらも含めて記載してください。

注：事業が複数ある場合（商店街の恒常的な集客力向上や販売力向上が見込まれるイベント等と商店街の体質強化に資する事業等）、3. 事業内容の事業の概要を、各事業の具体的な内容ごとにそれぞれ記載してください。